



2023年 9月 7日発行 会報第1159号

## 今週のプログラム

(2023年 9月7日 第1159回例会)

卓話：会員増強について

担当：地区クラブ奉仕・拡大増強委員会  
樋口 武英委員長

## 次週のプログラム

(2023年9月14日 第1160回例会)

ファイヤーサイドミーティング

担当：藤田 芳浩会長

第1158回例会 (2023年 8月31日) の記録

### <会長の時間>

藤田 芳浩会長

さて、本日は8月最後の例会です。地区ロータリー財団委員会 ポリオ・プラス小委員会 川上克己委員長に「END POLIO」に関する卓話をお願いしています。宜しくお願い致します。また、昨年8月25日に恒久基金を含め、財団寄付金全般につきまして ZOOM にて卓話をして頂きました明石 晃様が来られています。約1年ぶりにお会い出来ましたことを喜んでおります。よろしくお願いいたします。

ところで皆様すでにご存じの様に昨日と本日は、スーパームーンです。つまり地球に最も近いタイミングで満月になる日となっています。これをスーパームーンと表現しています。しかも今回は8月2回目の満月ですので「スーパーブルームーン」とも言われています。雲が晴れましたら是非とも一度空を見上げられては如何でしょうか！さらに来月9月の満月は、スーパーハーベストムーンと言われています。実際の満月の日は9月29日です。このハーベストムーン「中秋の名月」は、今年の北半球で9月23日の秋分に最も近い満月です。それをなぜハーベストムーンと表現するのかですが、その理由は、秋分の頃に、月は日没後すぐに昇ります。これにより農家は月明かりの下で夕方に収穫するための余分な時間を得ることができました。そのため、秋分の頃に起こる満月は「ハーベストムーン」と呼ばれています。そうしますと9月28日

「お月見例会」もほぼ満月です。是非ともゲストの方が多く参加されるよう皆様にご協力をお願いいたします。私も思いつく方にご案内をしたいと思えます。

また、今週の土曜日9月2日には、「地区ロータリー財団セミナー」が予定されていますので、水本 徹ロータリー財団委員長と共に参加予定です。改めてまたご報告いたします。

プログラムを確認しますと9月に入って第1回の例会では、2260 地区クラブ奉仕・拡大増強委員会委員長 樋口 武英様に「会員増強」についての卓話をお願いしています。

皆様のご出席宜しくお願い致します。

<お客様>

地区ロータリー財団 ポリオプラス小委員会 委員長 川上 克己様 (大阪中央 RC)  
// 資金推進小委員会 委員長 明石 晃様 (大阪西 RC)

<出席報告> 水本 徹 SAA 補助

会員数 (内出席免除会員 1名) 19名  
本日の出席者数 9名  
(内出席免除会員 0名 名誉会員 0名)  
本日の出席率 50.00%  
8月のホームクラブ出席率 51.39%

<ロータリーソング> 全会員

♪少年時代♪

<本日のピアノ曲> 近藤美里さん

1. Candle In The Wind
2. アラベスク ドビュッシー
3. 月の光 ドビュッシー

<幹事報告>

水島 洋 幹事

1. 吹田 5 クラブ親睦ゴルフコンペの案内が参りましたので回覧致します。
  - 日時：2023年10月25日(水) 09:38 スタート
  - 集合：09:00 マスター室前
  - 場所：有馬カンツリー倶楽部
  - 参加費：¥5,000 プレーフィーは各自払い (昼食・キャディ付きで¥15,170)

※申し込み締め切りは 9月28日

2. 先週に引き続き、お月見例会と地区大会の出欠表も回覧致します。

3. 千里ロータリークラブとの懇親お食事会のご案内

- ◆日時：2023年10月14日(土) 17:30 開演
- ◆木曽路 茨木店
- ◆会費：10,000円(予定) 飲み放題プラン
- ◆会場：椅子席の個室

参加される方は、山本親睦委員長までご連絡下さい。



明石 晃様(大阪西 RC) 川上 克己様(大阪中央 RC) 明石 晃様と藤田会長がバナー交換

<SAA 報告>

高尾 修 SAA 補助

※ラオス基金

相原会員 コメントなし

※ロータリー財団

高尾会員 明石 晃様 ようこそ！  
藤田会員 川上委員長様 卓話よろしくお願ひします。

※米山記念奨学会

高尾会員 川上 克己様 卓話よろしくお願ひします。  
水島会員 川上様・明石様 本日はありがとうございます。  
柳原会員 8月も終りです。  
山本(雅)会員 コメントなし

※メイプル基金

柳原会員 台風のせいで、釣りに行けません！  
藤田会員 明石様ようこそ。お楽しみ下さい！！  
水本会員 朝夕 秋を感じます。  
山本(友)会員 「エンドポリオ」卓話よろしくお願ひします。

<本日のお料理>



1. よだれ鶏
2. 干し貝柱と卵スープ
3. 海老すり身のバケット揚げと鶏の唐揚げ
4. 季節野菜の炒め
5. 和牛バラ肉のあんかけ御飯 温玉のせ
6. マンゴープリン





### 【ロータリーとポリオ】

#### ロータリーの最優先項目

- ・ポリオとは？
- ・ポリオを根絶する理由
- ・ポリオ根絶の為にやるべき事

2023年8月31日（木）  
地区ロータリー財団委員会  
大阪中央ロータリークラブ川上克己

ロータリーは1979年に初めてポリオのプロジェクトに携わりました。フィリピンの600万の児童にポリオの予防接種をするという5カ年の誓約でした。これが、保健、飢餓追放および人間性尊重（3-H）プログラムの最初のプロジェクトで、国際ロータリーの75周年基金から補助金が授与されました。

1980年代初めに、ロータリーは史上最も意欲的なプログラムを計画しました。それは、世界中の児童にポリオの予防接種をしようというプログラムです。ロータリーは、故アルバートセービン博士の助言と支援を得て、1985年にポリオプラスプログラムを設けました。ポリオとともに、はしか、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の5つをプラスして、同時追放を目的としてポリオプラスと呼んでいましたが、ポリオプラスの「プラス」は最初の頃と意味が変わって、現在は、世界的なポリオ根絶活動がもたらした遺産のことを指しています。



### ポリオ・プラスとは？



#### ◆ポリオ・プラスの『プラス』とは？

子供が感染しやすく致死率が高い感染症（はしか・ジフテリア・結核・百日咳・破傷風）にポリオが加わった（プラスされた）



ポリオ根絶の取り組みにより築かれたインフラやファンレイジングとアドボガシーのノウハウ（遺産）を他の疾病対策に生かしていくことも意味する ⇒ **新型コロナウイルスへの対応と拡大抑止にも活用**

**『プラス』にはすべての感染症根絶の願いが込められています**

1985年にポリオプラスプログラムを開始して以来、ロータリーはポリオ根絶を組織の最優先項目としてきました。世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）のパートナー団体とともにロータリーが活動を開始した1988年には、125か国で35万件以上の発症が確認されていましたが、以来、25億人以上の子どもにポリオの予防接種を行い、発症数は99.9%減少しています。

ロータリーは1985年以来、ポリオ根絶活動に20億ドル以上の資金（ビルゲイツ財団の上乗せを含む）を投入しています。

また、アドボカシー（政府への働きかけ）を通じて、援助国、民間団体、多角的センター、および非援助国からGPEIへの寄付額は150億ドル以上にもなっています。

野生株ポリオが残る国（常在国）は今やパキスタンとアフガニスタンの2ヶ国だけなのに、どうしてそんなに資金が必要なのですか、という疑問もあろうかと思えます。ポリオを根絶するには、野生株ポリオウイルスによる発症が起きているこの2ヶ国でのウイルスの感染を断ち切らなければなりません。さらに、既にポリオフリーとなった国にウイルスが流入しないようにする必要があります。ウイルス流入のリスクが高い国々（約60ヶ国）では、現在も子どもへの大規模な一斉予防接種キャンペーンが行われています。すべての子どもがポリオにおびえずに暮らせる日が来るまで、私たちは活動をやめるわけにはいきません。



## ポリオ現状



2023年7月18日現在のポリオ

【野生株におけるポリオ症例数】

		2023年 1月1日～ 7月18日	2022	2021	2020	2019
常在国	パキスタン	1	20	1	84	147
	アフガニスタン	5	2	4	56	29
非常在国 モザンビーク		0	8	0	0	0
非常在国 マラウイ		0	0	1	0	0
世界合計		6	30	6	140	176

【ワクチン由来ポリオ症例数】

		2023年 1月1日～ 7月18日	2022	2021	2020	2019
常在国		0	0	51	443	22
非常在国		162	867	650	674	356
世界合計		162	867	701	1117	378

→ポリオが完全に根絶されるまで、すべての国は輸入の危険にさらされたままであり、すべての子ども達をポリオから守るために高い予防接種を維持しなければなりません。



## ポリオを根絶する理由



### ◆ポリオ根絶はロータリーの最優先項目です

〈ポリオを根絶する5つの理由〉

- I. 人々の生活の向上
- II. 未来への投資
- III. 子どもの健康を向上
- IV. 医療費の削減
- V. 歴史をつくる



## ポリオ根絶のためにやるべきこと



### V. 寄付

ポリオ根絶の実現には**資金が必要**です。

- ・毎年4億人以上の子どもへのポリオ予防接種
- ・ウィルスを検知するためのサーベイランス（監視）の向上
- ・15万人以上の保健従事者の雇用
- ・交通手段、広報活動費用、研修 etc.

※ロータリーがポリオ根絶のために集める寄付に対し、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が2倍額を上乗せします（毎年5000万ドルまで）

ポリオ根絶のためには、まだまだ多くの資金が必要となってまいります。「あと少し」まで来ています。この偉大な事業に私たちロータリーが、中心となり、携わったという誇りと喜びのためにも、多くの応援と寄付を心よりお願い申し上げます。ありがとうございます。

